

# 檀原市立畝傍東小学校

## 当日の日程

受付	公開授業	研究討議
13:00~	13:35~14:20	14:35~15:45

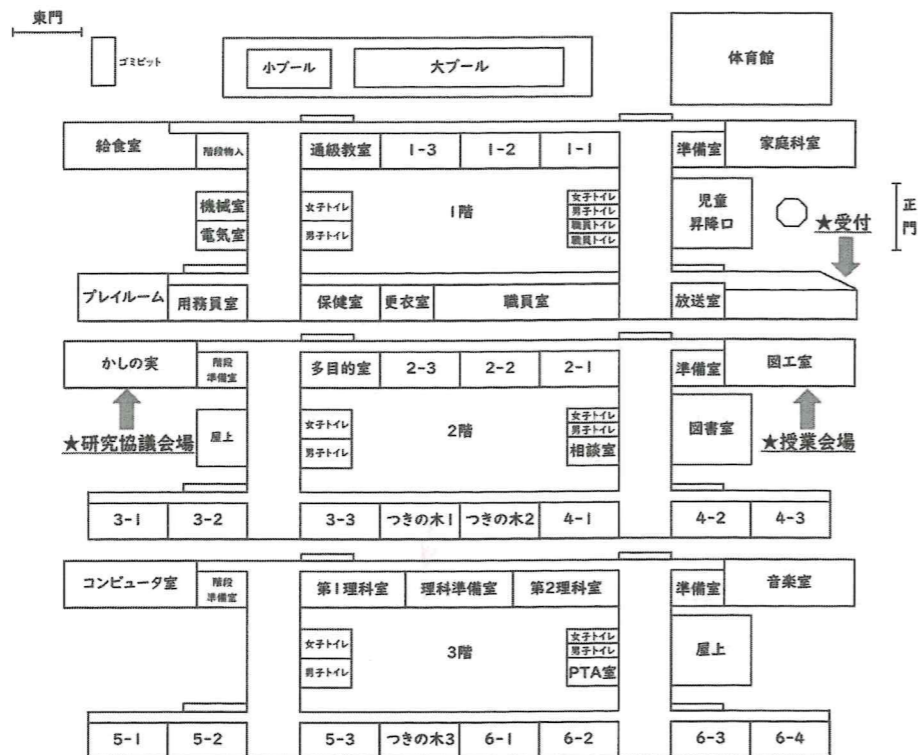
## 本校の特色

本校は、1976年(昭和51年)に畝傍南小学校から分離し、本年度創立50周年を迎えます。校区内の史跡には、「植山古墳公園」や県下最大の前方後円墳である「丸山古墳」、「石川池(孝元天皇陵)」、「菖蒲池古墳」があります。今年度の在籍児童数は578名です。学校教育目標「豊かな感性と実践力をもち、自ら学びたくましく生きる児童の育成」とし、「みんなが明日も学校に来たいと思える居心地のよい明るく元気な学校」を目指し、保護者や地域の方々からご支援・ご協力をいただきながら、日々取組を進めています。本年度から、学校運営協議会制度を本格的に立ち上げ、学校・家庭・地域が協働して未来を担う子どもを育てる仕組みづくりを目指しています。



## 会場案内図

【公開授業会場】  
2階 図工室  
【研究討議会場】  
2階 かしの実



## 公開授業 絵や立体、工作に表す活動

# 小

### 開いてとび出せ！わたしの気持ち

4年生 檀原市立畝傍東小学校 小林 典子

### 1. はじめに

図工の授業を楽しみ、意欲的に取り組む姿が見られる4年生。これまでの学習で、道具を使って表現を工夫したり、自分の思いやイメージを形や色で表そうとしたりする力が育ってきている。研究主題『わくわく！どきどき！ひびきあう！』の下、一人一人の「やってみたい」という気持ちを尊重しながら、友人との関わりの中で互いの表現を認め合い、活動を通じた資質・能力の育成を目指している。そのために、子どもたちが安心して自分の思いやイメージを表現できる環境設定や支援を大切にしている。また、子どもたちが思い付いたアイデアを可能な限り実現できるように、材料や用具の選択肢を広げたり、活動の工夫を支援したりすることを心がけている。こうした経験を通して、「表現することは楽しい」と感じたことが心の中に残り、自分らしく生きる力の一助となることを願っている。

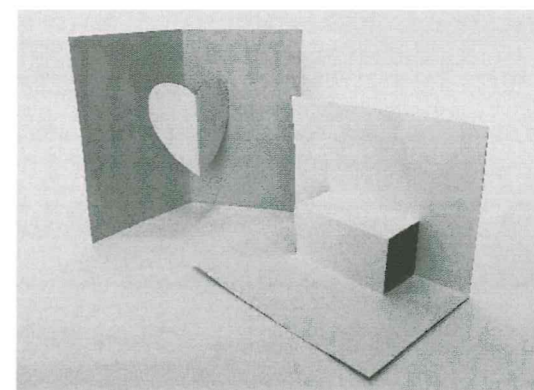
### 2. 題材の概要

本題材は、相手の気持ちを考えながら、より喜んでもらえるものをつくろうと工夫し、自分の気持ちを伝えようとする姿を育てる。また、飛び出す仕組みを使って、自分の思いを形や色に表し、工夫してカードに表す活動である。今回の題材では児童の資質・能力が育まれるように以下の手立てを考えた。

- ア：児童の体験や感情をもとにした導入の工夫をする。
- イ：動く仕掛けや飛び出す仕組みの例をいくつか紹介し、どのように表すかについて考えることができるようにする。
- ウ：様々な動く仕組みについて試しながら工夫してつくることができるよう、十分な時間を設ける。
- エ：作品を見せ合いながら、思いや工夫について交流できるようにする。

### 3. 活動の概要(全6時間)

この活動では、単に「動く仕組みを利用したカード」ではなく、「思いを伝えるカード」であることを重視する。伝えたい思いと動く仕組みを連動させて工夫して表すための学習計画を立てた。



- (1)「何」が「どのように」動いたら、相手に思いが伝わるかを考え、動く仕組みを様々に試しながら、イメージを広げる。  
(1時間)
- (2)相手に伝えたい思いと、仕組みの動きが連動するよう、表し方を試しながら、工夫して表す。  
4時間(本時1/4)
- (3)完成したカードを見合い、伝えたい思いや仕組みの工夫を伝え合う。  
(1時間)